

# 川崎市交通事業概要

【環境委員会資料】

平成26年4月16日  
川崎市交通局

## 交通局理事者一覧表

平成26年4月1日 現在

役 職 名	職 名	氏 名	内線電話等
川崎市交通事業管理者 交通局長	事務職員	かわなべ まさひろ 川 鍋 雅 裕	47000
企画管理部長	事務職員	まつむら よういち 松 村 洋 一	47100
企画管理部 庶務課長	事務職員	たかはし みのる 高 橋 実	47101
企画管理部 経営企画課長	事務職員	しのはら ひでお 篠 原 秀 夫	47201
企画管理部 経理課長	事務職員	ながまつ ゆういち 永 松 祐 一	47301
企画管理部 担当課長（労務担当）	事務職員	しぶや じゅんいち 澁 谷 淳 一	47102
自動車部長	事務職員	いちのへ ひろゆき 一 戸 洋 之	47400
自動車部 管理課長	事務職員	きむら なおと 木 村 直 人	47401
自動車部 運輸課長	事務職員	よしみ いちろう 吉 見 一 郎	47501
自動車部 お客様サービス課長	事務職員	つつい やすひと 筒 井 康 仁	47701
自動車部 安全指導課長	事務職員	こばやし なおき 小 林 直 樹	47801
自動車部担当部長 塩浜営業所長事務取扱	事務職員	かめだ としお 亀 田 俊 夫	(288) 0972
自動車部 井田営業所長	事務職員	にいぬま まこと 新 沼 真 琴	(777) 6888
自動車部担当部長 鷺ヶ峰営業所長事務取扱	事務職員	くろさわ ひでのり 黒 澤 秀 則	(977) 5222

## 交通局事業概要

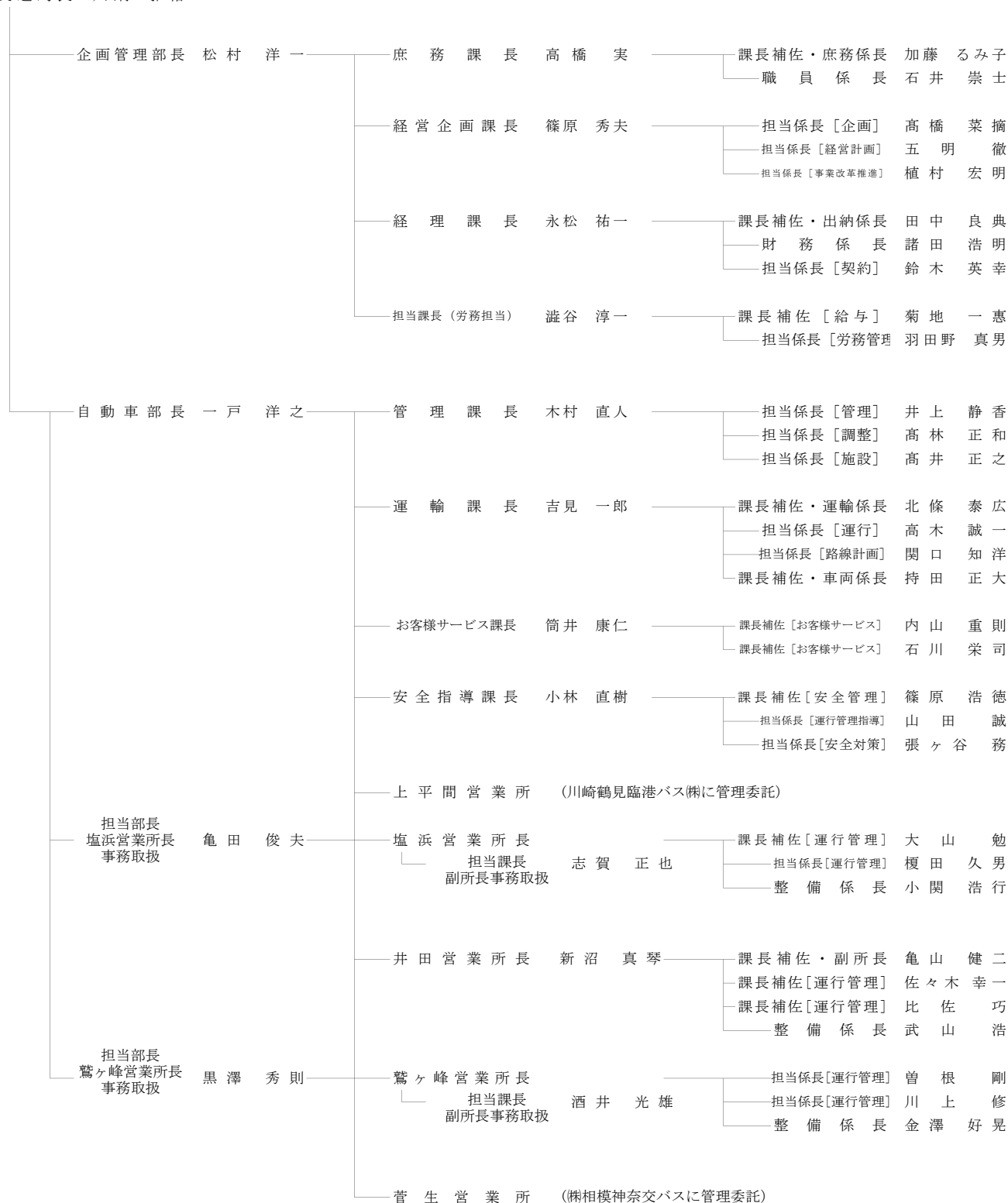
- 1 組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- 2 職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 3 交通事業のあゆみ・・・・・・・・・・ 3 ページ
- 4 主な施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- 5 業務状況（乗合自動車運送事業）・・・・ 5 ページ
- 6 料金・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ
- 7 路線一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 ページ
- 8 路線別収支・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 ページ
- 9 平成26年度予算概要  
（自動車運送事業会計）・・・・・・ 9 ページ
- 10 「川崎市バス事業 ステージアップ・プラン」  
の取組について・・・・・・・・・・ 11 ページ
- 11 輸送の安全確保について・・・・・・・・ 12 ページ

平成26年4月16日

川崎市交通局

# 1 組織

川崎市交通事業管理者  
交通局長 川鍋 雅裕



## 2 職員数

平成26年4月1日現在

### (1) 所属別職員数

単位：人

所 属		職員数	
		正規職員	
		正規	再任用
局 長		1	
企画管理部	企画管理部長	1	
	庶務課	7	
	経営企画課	6	
	経理課	12	
	労務担当	5	
自動車部	自動車部長	1	
	管理課	9	
	運輸課	12	
	お客様サービス課	6	
	安全指導課	7	
	塩浜営業所	179	7
	井田営業所	103	
	鷲ヶ峰営業所	160	
計		509	7

### (2) 職種別職員数

単位：人

所 属		職員数	
		正規職員	
		正規	再任用
特別職		1	
一般職		508	7
	一般事務職	88	
	技術職員	8	
	運輸事務職	18	
	車両技術職	16	
	運転手	375	7
	その他	3	
計		509	7

### 3 交通事業のあゆみ

昭和	19.	10.	14	市電営業開始（古川通～東渡田5丁目） 免許路線 2.76km 車両7両	
	25.	12.	15	市バス営業開始（浜町3丁目～新丸子駅） 免許路線 12.04km 車両11両	
	26.	3.	1	トロリーバス営業開始（川崎駅前～池上新町） 免許路線 3.64km 車両8両	
	27.	9.	20	貸切バス営業開始 車両2両	
	27.	10.	1	地方公営企業法及び地方公営企業労働関係法適用	
	41.	10.	1	交通事業再建整備8箇年計画による自主再建開始	
	42.	4.	30	トロリーバス廃止 廃止路線 7.30km 車両19両	
	43.	3.	1	貸切バス廃止 車両5両	
	44.	3.	31	市電廃止 廃止路線 4.64km 車両16両	
	49.	1.	9	自治大臣再建計画承認（再建団体指定）	
	50.	6.	3	乗合バスワンマン化達成	
	54.	12.	21	全線定期乗車券制度実施	
	55.	8.	1	溝口営業所廃止（鷲ヶ峰営業所等に吸収）	
	59.	3.	31	再建団体指定による財政再建完了	
	平成	2.	2.	6	川崎駅バス総合案内システム供用開始
		2.	7.	11	深夜バス運行開始（5路線）
		7.	3.	1	1日乗車券、通信教育乗車券実施
		10.	8.	12	環境定期制度実施
		10.	11.	9	ノンステップバス運行開始
		12.	4.	1	局機構改革（高速鉄道建設準備室設置）
13.		4.	1	局機構改革（高速鉄道建設本部設置（高速鉄道建設準備室廃止））	
13.		4.	2	川崎病院線（ワンコインバス）運行開始	
13.		5.	11	川崎縦貫高速鉄道線事業許可取得	
13.		11.	1	新1日乗車券及び家族1日乗車券発売開始	
14.		2.	1	道路運送法改正（需給調整規制廃止）	
15.		4.	1	局機構改革（次長制を廃止し、部制に移行（企画管理部及び自動車部設置））	
16.		3.	31	菅生出張所廃止	
16.		4.	1	全路線一斉ダイヤ改正	
16.		8.	20	快速ミューザ（川崎駅西口～新百合丘駅）運行開始	
17.		3.	1	貸切バス営業開始 車両5両	
17.		3.	15	川崎縦貫高速鉄道線に係る市の事業再評価対応方針の決定	
17.		3.	22	バス運行情報提供システム（市バスナビ）を井田営業所管内でサービス開始	
18.		3.	30	「川崎市バス事業ニュー・ステージ プラン」の策定	
18.		4.	1	鉄道事業（元住吉接続計画）の廃止	
18.		5.	16	梶ヶ谷線を東急バス株式会社に委譲	
18.		9.	1	小杉線を東急バス株式会社に委譲	
19.		3.	18	ICカード乗車券「PASMO」のサービスを全路線で開始	
19.		3.	26	バス運行情報提供システム（市バスナビ）を上平間・鷲ヶ峰営業所管内に拡張	
19.		4.	1	上平間営業所管理委託の一部実施（4路線、臨港グリーンバス(株) 現 川崎鶴見臨港バス(株)）	
19.		4.	1	局機構改革（自動車部にお客様サービス課、安全指導課設置）	
19.		10.	1	バス運行情報提供システム（市バスナビ）を塩浜営業所管内に拡張（全営業所展開）	
19.		11.	26	IC定期乗車券を発売開始	
20.		4.	1	上平間営業所管理委託の完全実施（臨港グリーンバス(株) 現 川崎鶴見臨港バス(株)）	
21.		3.	30	「川崎市バス事業 ステージアップ・プラン」の策定	
23.		4.	1	菅生営業所の開設及び管理委託の実施（4路線、(株)相模神奈交バス）	
23.		9.	3	藤子・F・不二雄ミュージアム線運行開始	
25.		3.	31	局機構改革（高速鉄道建設本部廃止）	
25.		5.	1	東扇島総合物流拠点地区輸送力増強に伴う県営立線の委譲（川崎鶴見臨港バス(株)）	
26.	1.	18	西加瀬循環線の廃止（新城線への統合）		
26.	4.	1	消費税率引上げに伴う料金改定（乗合・貸切）		

## 4 主な施設

### (1) 営業所・乗車券発売所

施設名	所在地	営業開始	土地（敷地）面積	建 物	在籍車両
上平間営業所	中原区上平間1140	昭和28年7月22日 (平成20年4月1日から 川崎鶴見臨港バス(株)に 完全管理委託)	8,623.61㎡	営業所、整備工場及び附属建物 17棟 延床面積 1,631.57㎡	乗合 70両 貸切 0両
塩浜営業所	川崎区塩浜2-2-1	昭和37年8月7日	8,091.56㎡	営業所、整備工場及び附属建物 11棟 延床面積 1,675.76㎡	乗合 106両 貸切 1両
井田営業所	高津区明津98	昭和41年8月1日	5,437.98㎡	営業所、整備工場及び附属建物 7棟 延床面積 1,058.62㎡	乗合 48両 貸切 2両
鷲ヶ峰営業所	宮前区菅生ヶ丘41-1	昭和47年4月27日	9,420.84㎡	営業所、地下車庫兼整備工場及び附属建物 4棟 延床面積 6,184.40㎡	乗合 81両 貸切 2両
菅生営業所	宮前区犬蔵3-5-1	平成23年4月1日 (営業開始から(株)相模 神奈交バスに完全管理委 託)	2,508.08㎡	営業所及び附属建物 6棟 延床面積 435.98㎡	乗合 30両 貸切 0両
川崎乗車券発売所	川崎区駅前本町26-2 川崎地下街アゼリア西広場	昭和29年12月5日		床面積 23.92㎡	
溝口乗車券発売所	高津区溝口1-3-1 武蔵溝ノ口駅北口ノクティ1地下1階	昭和27年8月1日		床面積 24.79㎡	

### (2) 路線免許キロ

195.46km (川崎市内 193.51km 横浜市内 1.95km)

### (3) 在籍車両

ア 乗合 335両 (うち ノンステップバス 316両)

イ 貸切 5両 (うち ノンステップバス 1両)

### (4) 停留所

ア 停留所数 497箇所

イ 標識数 1,031基 (内 照明付標識数450基)

ウ 上屋数 320棟

## 5 業務状況（乗合自動車運送事業）

年 度		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
年間走行キロ（千km）		12,767	12,771	12,542	12,479	12,403	12,436	12,595	12,885	12,803
年間乗車人員（千人）		46,065	46,623	47,170	48,106	47,346	45,622	44,977	47,377	47,051
年間乗車料収入（千円）		7,459,896	7,454,176	7,544,199	7,609,631	7,520,161	7,254,848	7,173,691	7,547,232	7,509,942
一日平均	実車走行キロ（km）	34,978	34,990	34,362	34,097	33,982	34,071	34,507	35,205	35,078
	乗車人員（人）	126,206	127,735	129,233	131,437	129,714	124,991	123,224	129,445	128,907
	乗車料収入（円）	20,438,070	20,422,399	20,669,039	20,791,342	20,603,182	19,876,296	19,653,949	20,620,853	20,575,185
一日一車平均	実車走行キロ（km）	126	126	127	125	122	122	122	121	119
	乗車人員（人）	453	459	477	482	467	449	435	445	439
	乗車料収入（円）	73,360	73,318	76,354	76,282	74,128	71,327	69,355	70,905	70,030

※ 乗車料収入は税抜き金額

※ 平成19及び23年度は閏年で年間366日

※ ピーク時：昭和47年度 65,216千人

※ 経営健全化計画「川崎市バス事業ニュー・ステージプラン」（平成17年度から20年度）

※ 経営健全化計画「川崎市バス事業ステージアップ・プラン」（平成21年度から25年度）



## 6 料金

### 市内均一区間料金

項 目		平成 1.5.1～ 3.1.15	平成 3.1.16～ 7.2.28	平成 7.3.1～26.3.31		平成 26.4.1～（現行）		
定 期 外	普通乗車料金	大人	170円	180円	200円		現金 210円 IC 206円	
		小児	80円	90円	100円		現金 110円 IC 103円	
	特殊乗車料金	大人	80円	90円	100円		現金 110円 IC 103円	
		小児	40円	50円	50円		現金 60円 IC 52円	
	回数乗車券		170円券22枚 共通3,000円	180円券26枚, 90円券 1枚 共通4,000円	200円券23枚, 100円券1枚 4,000円		210円券23枚 4,000円	
			170円券14枚 2,000円	180円券19枚, 90円券 1枚 3,000円	200円券11枚, 100円券1枚 2,000円		210円券11枚 2,000円	
			170円券 7枚 共通1,000円	180円券12枚, 90円券 1枚 共通2,000円	100円券23枚 2,000円		110円券23枚 2,000円	
			80円券14枚 1,000円	90円券25枚 2,000円	50円券23枚 1,000円		60円券23枚 1,000円	
	共通カード回数券		10円券585枚分 5,000円 10円券336枚分 3,000円 10円券110枚分 1,000円					
	1日乗車券	大人			600円	400円 (13.11.1～) (22.11.1～ICのみ)		410円 (ICのみ)
		小児			300円	200円 (13.11.1～) (22.11.1～ICのみ)		210円 (ICのみ)
	家族1日乗車券				600円 (13.11.1～)		600円	
定 期	通勤定期乗車券	1箇月	7,410円	8,100円	9,000円		9,200円	
		3箇月	21,130円	23,090円	25,650円		26,220円	
		6箇月			48,600円		49,680円	
	特殊通勤 定期乗車券	1箇月	5,190円	5,670円	6,300円		6,440円	
		3箇月	14,790円	16,160円	17,960円		18,350円	
		6箇月			34,020円		34,780円	
	通学定期乗車券 (甲)	1箇月	5,930円	6,480円	7,200円		7,300円	
		3箇月	16,910円	18,470円	20,520円		20,810円	
		6箇月			38,880円		39,420円	
	通学定期乗車券 (乙)	1箇月	1,890円	2,130円	2,370円		2,400円	
		3箇月	5,390円	6,070円	6,750円		6,840円	
		6箇月			12,800円		12,960円	
	特殊通学 定期乗車券 (甲)	1箇月	4,150円	4,540円	5,040円		5,110円	
		3箇月	11,830円	12,930円	14,360円		14,570円	
		6箇月			27,220円		27,590円	
	特殊通学 定期乗車券 (乙)	1箇月	1,320円	1,490円	1,660円		1,680円	
3箇月		3,770円	4,250円	4,730円		4,790円		
6箇月				8,960円		9,070円		
備 考		消費税転嫁 (1.5.1) 深夜バス乗車料金設定 (2.7.11) *	持参人式通勤定期乗車券制度 (3.1.16) 端数日付通学定期乗車券制度 (3.1.16)	1日乗車券 (7.3.1) 通信教育乗車券制度 (7.3.1) 川崎市内バス共通回数乗車券制度廃止 (9.6.30) 環境定期 (10.8.12) ICカード乗車券取扱開始 (19.3.18) IC定期乗車券取扱開始 (19.11.26) 6箇月定期券発売 (ICのみ) (22.6.17) バス共通カード及び磁気式1日乗車券 (大人・小児) 発売終了 (22.6.30) 取扱終了 (22.10.31)		消費税率引上げに伴う料金改定 (26.4.1)		

\*深夜バスの料金は、普通・特殊料金のそれぞれ倍額になります。

## 7 路線一覧 (平成26年4月1日現在)

路線名	路線長 (km)	起 点	主要経由地	終 点	営業開始日
*1 埠頭線	7.410	川崎駅	台町・四谷下町・東電前	市営埠頭	昭和28年10月 1日
2 東扇島循環線	12.300	川崎駅	台町・四谷下町・東電前・川崎マリエン前・(東扇島循環)	ダイワコーポレーション前	昭和59年 6月 1日
	10.760	川崎駅	台町・四谷下町・東電前・ダイワコーポレーション前	東扇島西公園前	
*3 小向線	11.520	上平間	妙光寺前・川崎駅・台町・四谷下町・東電前	市営埠頭	昭和28年10月 1日
4 渡田線	6.310	川崎駅	渡田新町・JFE前	塩浜営業所前	昭和44年 4月 1日
5 水江町線	5.690	川崎駅	大島四丁目・池藤橋	水江町	昭和42年 5月 1日
6 扇町線	4.990	川崎駅	大島四丁目・大島四ツ角・浜町二丁目	扇町	昭和25年12月15日
7 神明町線	9.240	川崎駅西口北	神明町・御幸公園前・上平間	小杉駅前	昭和25年12月15日
8 新城線	12.850	新城駅前	井田営業所前・元住吉・江川町・塚越	川崎駅西口	昭和28年10月 1日
9 住吉線	7.300	小杉駅前	横須賀線小杉駅・元住吉・総合リハビリテーションセンター前	井田病院	昭和48年 5月 7日
10 小倉循環線	7.350	江川町	新川崎駅・塚越	川崎駅西口	昭和55年10月 1日
*11 御幸線	7.130	小杉駅前	下平間・幸区役所入口・遠藤町	川崎駅西口北	昭和39年 8月 4日
12 等々力線	7.110	溝口駅前	黄金塚・市民ミュージアム前	小杉駅前	昭和48年 7月 2日
13 宮内線	4.430	小杉駅前	市民ミュージアム前・蔵前	中原駅前	昭和42年 1月27日
14 蟹ヶ谷線	5.200	小杉駅前	下新城・全竜寺前・子母口住宅前	蟹ヶ谷	昭和37年12月 1日
15 久末団地線	6.520	溝口駅南口	橘出張所前・千年・能満寺・久末団地	高田町	昭和63年12月15日
16 馬絹線	7.200	新城駅前	千年・野川・馬絹・宮前平駅	宮前区役所前	昭和32年 1月25日
*17 有馬線	10.490	小杉駅前	下新城・千年・久末・有馬第二団地前	鷺沼駅	昭和39年 3月25日
18 久末線	7.750	溝口駅南口	千年・野川・久末	有馬第二団地前	昭和48年 5月 7日
*19 柿生線	13.880	溝口駅南口	向丘出張所・蔵敷・稗原	柿生駅	昭和27年 8月 1日
20 犬蔵線	7.520	溝口駅南口	向丘出張所・犬蔵・宮前平駅	宮前区役所前	昭和33年11月15日
21 五所塚線	6.760	登戸駅(生田緑地口)	五所塚・向丘出張所・蔵敷	菅生車庫	昭和40年12月 6日
22 生田線	11.740	生田駅	長沢入口・蔵敷・宮前平駅	宮前区役所前	昭和43年 7月25日
23 久地線	13.840	井田営業所前	新城駅前・溝口駅前・久地駅前	登戸駅	昭和27年 8月 1日
24 西菅線	6.200	西菅団地	城下(京王稲田堤駅)・明王	登戸駅	昭和27年 8月 1日
	2.480	西菅団地	城下(京王稲田堤駅)	菅四丁目	
25 カリタス線	2.640	カリタス学園	和泉・登戸駅多摩川口	新船島橋	昭和38年 3月 1日
	3.270	中野島多摩川住宅	和泉・登戸駅多摩川口	新船島橋	
*26 新ゆり線	2.650	新ゆりグリーンタウン	山口台中央	新百合丘駅前	昭和56年12月15日
27 市民プラザ線	4.690	梶ヶ谷駅	市民プラザ・新作	溝口駅南口	昭和54年 4月27日
28 川崎病院線	1.330	川崎駅		川崎病院	平成13年 4月 2日
29 藤子・F・不二雄 ミュージアム線	1.810	登戸駅(生田緑地口)	(直行)	藤子・F・不二雄ミュージアム	平成23年 9月 3日
	3.350	登戸駅(生田緑地口)	藤子・F・不二雄ミュージアム(急行)	生田緑地	

\*は、深夜バス運行路線

## 8 路線別収支（平成24年度）

（税抜き・網かけは黒字路線）

No.	路線名	主な運行区間		営業収益 (千円)	営業費用 (千円)	営業損益 (千円)	営業係数	1日当たり 乗車人員 (人)
		起点	終点					
1	埠頭線	川崎駅	市営埠頭	1,087,308	1,338,530	△ 251,222	123.1	17,906
2	東扇島循環線	川崎駅	ダイワコーポレーション前					
3	小向線	上平間	川崎駅西口北	431,534	281,964	149,570	65.3	7,335
4	県営埋立線	川崎駅	浮島バスターミナル	139,631	261,698	△ 122,067	187.4	2,248
5	渡田線	川崎駅	JFE前	372,565	516,780	△ 144,215	138.7	6,253
6	水江町線	川崎駅	水江町	416,967	506,569	△ 89,602	121.5	7,040
7	扇町線	川崎駅	扇町	94,155	185,845	△ 91,690	197.4	1,601
8	神明町線	上平間	川崎駅西口北	230,833	228,864	1,969	99.1	3,944
9	新城線	新城駅前	川崎駅西口	528,109	912,612	△ 384,503	172.8	8,800
10	住吉線	小杉駅前	井田病院	14,079	56,800	△ 42,721	403.4	236
11	西加瀬循環線	横須賀線小杉駅	横須賀線小杉駅	4,754	43,942	△ 39,188	924.4	73
12	小倉循環線	江川町	川崎駅西口	139,735	183,907	△ 44,172	131.6	2,327
13	御幸線	小杉駅前	川崎駅西口北	352,035	334,358	17,677	95.0	5,953
14	等々力線	溝口駅前	小杉駅前	58,999	73,956	△ 14,957	125.4	993
15	宮内線	中原駅前	小杉駅前	115,753	112,601	3,152	97.3	1,900
16	蟹ヶ谷線	小杉駅前	蟹ヶ谷	85,054	93,939	△ 8,885	110.4	1,437
17	久末団地線	溝口駅南口	高田町	70,164	116,341	△ 46,177	165.8	1,217
18	馬絹線	宮前平駅	新城駅前	149,318	190,329	△ 41,011	127.5	2,559
19	有馬線	鷺沼駅	小杉駅前	331,860	325,944	5,916	98.2	5,610
20	久末線	溝口駅南口	有馬第二団地前	47,920	82,330	△ 34,410	171.8	812
21	柿生線	溝口駅南口	鷺ヶ峰営業所前	1,133,210	1,183,216	△ 50,006	104.4	19,358
22	犬蔵線	宮前平駅	溝口駅南口	692,309	594,320	97,989	85.8	12,045
23	五所塚線	登戸駅(生田線地口)	菅生車庫	209,039	245,134	△ 36,095	117.3	3,668
24	生田線	生田駅	宮前平駅	374,012	408,564	△ 34,552	109.2	6,393
25	久地線	井田営業所前	向丘遊園駅東口	106,237	153,648	△ 47,411	144.6	1,747
26	西菅線	西菅団地	向丘遊園駅東口	114,804	175,046	△ 60,242	152.5	1,846
27	カリタス線	カリタス学園	新船島橋	77,402	118,037	△ 40,635	152.5	1,270
28	新ゆり線	新ゆりグリーンタウン	新百合丘駅前	66,839	102,410	△ 35,571	153.2	1,052
29	市民プラザ線	溝口駅南口	梶ヶ谷駅	89,941	136,584	△ 46,643	151.9	1,502
30	川崎病院線	川崎駅	川崎病院	21,438	15,183	6,255	70.8	931
31	藤子・F・不二雄 ミュージアム線	登戸駅(生田線地口)	藤子・F・不二雄 ミュージアム	76,565	96,741	△ 20,176	126.4	1,363
合計				7,632,569	9,076,192	△ 1,443,623	118.9	128,907

※千円未満の端数処理により、合計等が一致しない場合があります。

※営業収益は乗車料収入、広告料等、営業費用は人件費、経費、減価償却費等です。

※営業損益は、営業収益から営業費用を差し引いた額です。

※営業係数は、100円の収益をあげるのに必要な費用を示す指数で、100未満であれば黒字、100を超えると赤字であることを表しています。

※平成24年度は、全31路線のうち7路線が黒字となっています。

※乗車人員は、川崎病院線は営業日数245日の平均、藤子・F・不二雄ミュージアム線は営業日数310日の平均、その他の路線及び合計は営業日数365日の平均です。

※公共施設接続路線負担金及び行政路線補助金は、上記の収益には含まれません。

## 9 平成26年度 自動車運送事業会計予算の概要

### (1) 財政収支

(単位 千円)

			26年度 予算額	25年度 予算額	増△減	
収 益 的 収 支	経 常 収 支	収 入	営 業 収 益	8,221,899	7,952,852	269,047
			営 業 外 収 益	1,420,407	1,306,189	114,218
			計(a)	9,642,306	9,259,041	383,265
		支 出	営 業 費 用	9,690,597	9,543,073	147,524
			営 業 外 費 用	326,133	221,676	104,457
			計(b)	10,016,730	9,764,749	251,981
	差 引 (a)-(b)= A			△ 374,424	△ 505,708	131,284
	経常損益 (税抜き)			△ 387,763	△ 524,668	136,905
	特 別 損 益	特 別 利 益 (c)		34,472	1,000	33,472
		特 別 損 失 (d)		4,422,226	9,500	4,412,726
		差 引 (c)-(d)= B		△ 4,387,754	△ 8,500	△ 4,379,254
	予 備 費 C			10,000	10,000	—
	再 差 引 A + B - C			△ 4,772,178	△ 524,208	△ 4,247,970
純 損 益 ( 税 抜 き )			△ 4,785,115	△ 542,787	△ 4,242,328	
資 本 的 収 支	収 入	企 業 債	104,000	305,000	△ 201,000	
		国 庫 補 助 金	3,078	23,033	△ 19,955	
		一 般 会 計 補 助 金	11,631	50,953	△ 39,322	
		固 定 資 産 売 却 代 金	28	—	28	
		そ の 他 の 資 本 的 収 入	2,978	—	2,978	
		計(e)	121,715	378,986	△ 257,271	
	支 出	建 設 改 良 費	178,501	391,919	△ 213,418	
		企 業 債 償 還 金	743,397	812,752	△ 69,355	
		予 備 費	10,000	10,000	—	
		計(f)	931,898	1,214,671	△ 282,773	
差 引 (e)-(f)= D			△ 810,183	△ 835,685	25,502	
補 て ん 財 源 E			362,011	835,685	△ 473,674	
再 差 引 D + E			△ 448,172	—	△ 448,172	
当 年 度 資 金 過 不 足 額			△ 450,875	△ 697,905	247,030	
当 年 度 末 累 積 資 金 過 不 足 額			△ 448,172	7,773	△ 455,945	

## (2) 主な事業

(単位 千円)

項 目	事業費
ア 輸送安全性の向上 ・ 発生形態に応じた事故防止対策の強化 など	28,009
イ お客様満足度調査に基づくサービス向上の取組 ・ 市バスモニター調査の新規実施及びその結果に基づくサービス向上の取組 など	3,597
ウ バス行先案内の充実 より分かりやすいバス行先案内への改善 ・ 系統番号及びバス行先案内表示の改善	5,867
エ バス運行情報の提供 停留所等における市バス運行情報の充実に向けた取組 など ・ 停留所運行情報表示器のタブレット型の導入等による整備推進 3停留所→7停留所	46,323
オ バス停留所施設の維持・整備 ・ バス停留所施設の計画的な清掃・補修及び整備 停留所上屋の整備 8基 照明付停留所標識の整備 20基 停留所ベンチの整備 50脚	37,396
カ 営業所の管理委託 ・ 上平間営業所及び菅生営業所の管理委託の実施	1,574,201
キ 営業所の建替整備 ・ 上平間営業所の建替に向けた基本計画策定 など	28,650
ク バス車両の購入 ・ バス車両の更新の計画的実施 ノンステップバス 3両	63,356

10 「川崎市バス事業 ステージアップ・プラン」の取組について  
 <平成21年3月策定、計画期間 平成21年度～25年度の5箇年間>

1 安全・安心な輸送サービスに向けて

- 輸送の安全について
  - 平成25年度 有責率1%以上の有責事故32件
- 事故防止、コンプライアンス(法令順守)の徹底に向けた取組
  - 平成22年度 市バス信頼回復緊急対策本部会議の設置及び経路誤り再発防止の取組  
運転手のグループ討議の実施  
市バス営業所改革アドバイザーの設置
  - 平成23年度 市バス営業所改革アドバイザーによる運行管理体制の検証  
外部委員で構成する川崎市交通局バス運行管理に係る改善委員会を設置し、運行ミスの再発防止を討議
  - 平成24年度～ 市バス営業所改革アドバイザーの提言を受け、点呼方法の改善など運行管理体制の見直し等の取組  
川崎市交通局バス運行管理に係る改善委員会の答申を受け、基本動作の徹底など運行ミス再発防止の取組
- ドライブレコーダーの計画的導入及び技能の向上
  - 平成21年度 市バス全車に導入
- バス非常時連絡体制の整備
  - 平成24年度 災害時においても安定した通信環境の確保が可能となるデジタル方式の無線機を市バス全車に設置

2 お客様満足度の向上に向けて

- お客様ニーズや運行の効率化、都市基盤の整備などに合わせた路線再編、ダイヤ改正等
  - 平成21年度 横須賀線武蔵小杉駅に接続する路線の運行開始
  - 平成22年度 かわさきファズ物流センターから東扇島西公園への路線の延伸  
おし沼から向丘遊園駅東口への路線の延伸(試験運行)
  - 平成23年度 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムに接続する路線の運行開始
  - 平成24・25年度 東扇島総合物流拠点地区への企業進出に伴う川07系統(川崎駅～東扇島西公園前)等の増回
  - 平成25年度 県営埋立線(川崎駅～浮島バスターミナル)の路線移譲  
利用実態等に応じた、新城線、柿生線、犬蔵線及び生田線におけるダイヤ改正の実施
- バス停留所施設の改善
  - 平成21年度 通常上屋10基、照明付標識20基、ベンチ100脚(19～21年度の3箇年で計300脚を集中整備)を整備
  - 平成22年度 通常上屋12基、照明付標識20基、ベンチ10脚(22年度以降は快適性と長寿命化に配慮したベンチへの代替設置)を整備
  - 平成23年度 通常上屋10基、照明付標識20基、ベンチ50脚を整備
  - 平成24年度 通常上屋8基、照明付標識20基、ベンチ50脚、広告付き上屋1基を整備
  - 平成25年度 通常上屋8基、照明付標識20基、ベンチ50脚を整備
- 乗車券制度の改善
  - 平成22年度 IC6箇月定期券の発売開始
- 情報ツールの充実
  - 平成22年度 キッズページ、かわさきノルフィンランド、市バス60周年記念ページなど局ホームページの充実
  - 平成23年度 藤子・F・不二雄ミュージアム線に関する情報を掲載
  - 平成24年度 車内運行情報管理システムの設置(大型画面(21インチ)で3つ先までの停留所表示等に対応)  
市バスナビ対応停留所の設置(東電前、日本触媒前、JX日鉱日石エネルギー前 ※すべて川崎駅方向)
  - 平成25年度 市バスナビのスマートフォン対応による運行情報提供の充実  
市バスナビ対応停留所の設置(森林公園前、上作団地前、上作延 ※すべて溝口駅南口方向)
- お客様サービスの向上
  - 平成24年度～ 市バスサービスポリシーを確立し、サービスポリシーに沿ったお客様満足度調査の実施

3 社会的要請への対応と地域貢献について

- バス車両のバリアフリー化
  - バリアフリー対応のノンステップバス及びワンステップバスを導入
  - 平成21年度 44両、22年度 42両、23年度 36両、24年度 7両、25年度 11両 ⇒ 計335両 導入率100.0%
- バス車両の低公害化
  - ハイブリッドバスを導入 平成21年度 6両、22年度 6両、23年度 6両、24年度 6両、25年度 4両 ⇒ 計30両

4 経営力の強化に向けて

- 増収策の推進
  - 平成21年度～ 営業所等へ自動販売機の設置と旧線路用地等の土地の貸し付け  
(22年度～ 自動販売機設置の使用料算定方法を売上金額の一部還元方式から定額方式へ見直し)
  - 平成23年度～ 藤子・F・不二雄ミュージアムの広報ラッピングバスの運行開始
  - 平成25年度 川崎市交通局路線見直し基本方針の策定及び同方針に基づく新城線のダイヤ改正の実施
- コスト削減
  - 平成23年度～ 菅生営業所を新設し、管理委託による運行を開始
  - 平成24年度～ 上平間営業所の第2期管理委託を開始
- 川崎市バス事業アドバイザー・ボードの設置
  - 平成21年度～ 計9回開催

5 組織の活性化と職員の意識改革について

- 平成21年度～ 運転手接遇研修などの実施及び充実化に向けた検討  
市職員提案の募集、表彰の実施
- 平成22年度～ 市バス運転技能コンクールの開催(24年度は横浜市との共同開催)
- 平成23年度～ 民間委託による運転手の添乗観察の実施
- 平成24年度～ 運転手のグループ制を導入



## 1.1 輸送の安全確保について

輸送の安全確保は、運輸事業の一番の基本であり、最も大切なことです。このため、運輸事業の安全性をより一層高めるため、運輸事業者が経営トップから現場まで一体となって安全管理体制を構築することを目的とした「運輸安全マネジメント制度」が平成18年10月から施行されました。

これを受けて、川崎市交通局は、「安全管理規程」や「安全方針」を定めて、自主的かつ積極的な輸送の安全の取組を推進し、輸送の安全性の向上に努め、日々、お客様に安全でやさしいバスサービスを提供できるよう運営を行っています。

「運輸安全マネジメントに関する取組の情報」については、旅客自動車運送事業運輸規則に定めるところにより、毎事業年度経過後100日以内(7月上旬)に公表しています。

また、運行ミスについても、年度全体のミスの傾向・発生状況及び対策を総括し、合わせて公表します。

### 【参考】

#### 運輸安全マネジメント制度の概要

##### 1 全事業者に安全マネジメントを導入

- 経営トップが全社的な安全性向上の取組を主導し、企業全体に安全意識を浸透させます。
- 現場の声を安全性向上策に継続的に反映させる等、企業全体の安全性を計画的に向上させます。
- 参加型研修・指導等の実施により運転者の能力を向上させます。
- 「PDCAサイクル」の考え方を取り入れた形で安全管理体制を構築、継続的取組を実施します。

##### 2 安全管理規程の作成（大規模事業者）

安全管理規程の作成が義務づけられています。

##### 3 安全統括管理者の選任（大規模事業者）

安全統括管理者の選任が義務づけられています。

##### 4 安全情報の公表（大規模事業者）

毎事業年度の終了後100日以内の公表が義務づけられています。

##### 5 安全マネジメント評価の実施

事業者が構築した安全管理体制を、国が評価します。